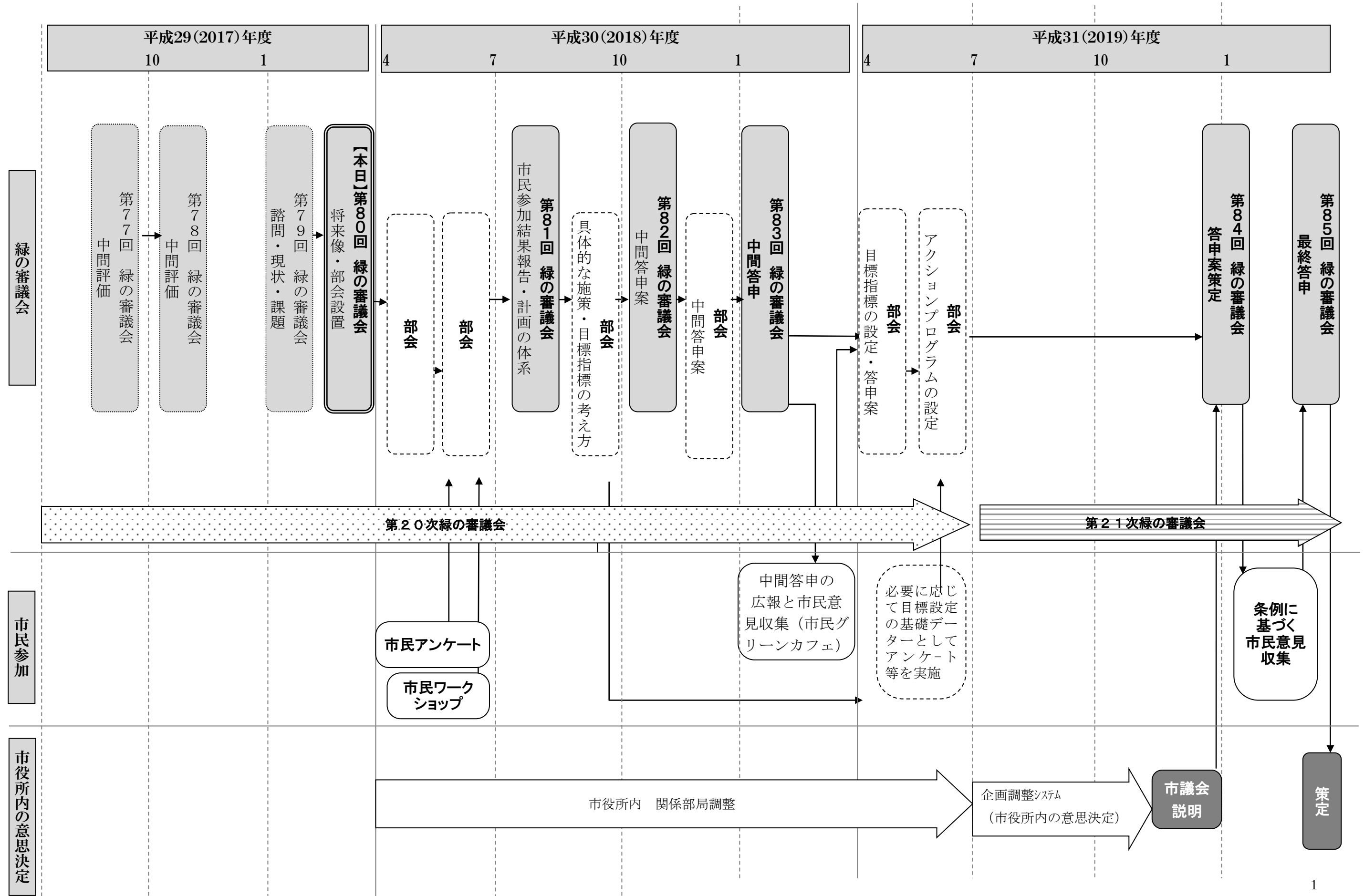


■今後の進め方

【第4次札幌市みどりの基本計画策定スケジュール】



【「みどりに関する市民アンケート」実施概要(案)】

1. アンケート調査の目的

第4次札幌市みどりの基本計画の立案に向けて、札幌のまちづくりをみどりの分野で推進するため、どのような施策が重要か、市民のニーズを把握するために実施するものです。

また、このアンケートと同時に計画策定にあたって市民のみなさんの意見をお聞きする「市民ワークショップ」の参加者を募ります。

2. 実施方法

18歳以上の市民のうち、性別、居住区、年代の3要素のバランスをとって無作為抽出した3,000名に郵送して行います。

3. アンケート調査の内容

・回答者属性

ねらい：子育て世代や高齢者などのニーズを分析するため、性別、居住区、年代、職業、居住形態（1戸建て、集合住宅など）、中学生以下の子育て中か否か等を聞く。

・設問テーマ

(1)札幌のみどりに対する印象について

ねらい：札幌のみどりの全体像についての市民の印象を探るとともに、みどりについて想起してもらう。

(2)どんなみどりが特に大切だと思うか

ねらい：市民がどういったみどりに関心があるかを把握するとともに、みどりについて想起してもらう。

(3)重要だと思うみどりの持つ機能(はたらき)は何か

ねらい：市民がみどりに期待していることを把握し、施策の検討に活かす。

(4)計画検討の視点で特に大切だと思うものは何か

ねらい：「計画検討の視点(素案)」について、優先順位を把握し、重点的あるいは優先的に取り組む施策の検討に活かす。

(5)みどりに関わる活動で、興味があること

ねらい：市民がみどりと関わりとしたり、どのようなことに参加したいと考えているかを把握し、施策の検討に活かす。

・みどりの基本計画検討「市民ワークショップ」への参加意思の確認

目 的：アンケートに回答いただいた方の中から、次に開催する「市民ワークショップ」への参加の意思を聞きます。

【市民ワークショップ実施概要(案)】

1. 市民ワークショップ実施の目的

市民ワークショップは、第4次札幌市みどりの基本計画を検討するにあたって、市民のみなさんの意見をお聞きすることを目的とし、先に実施する「みどりに関する市民アンケート」と連動させ、より深くニーズを把握していくような話し合いを行います。

市民ワークショップに参加する市民は、札幌の人口構成に近いメンバーで実施します。

2. 実施方法

・対 象

「みどりに関する市民アンケート」回答者で、参加意思を表明した人の中から、性別、居住区、年代のバランスを考慮して選考した30名程度の市民で行います。

・実施方法

話し合いに先だって、札幌をとりまく社会状況、札幌のみどりの現状と課題についての資料を送付しておくとともに、当日もこれらの説明を行ってから、話し合いに入ります。

参加者には、事前に興味のあるテーマをお聞きし、概ね5つのテーマ別に6名程度のグループをつくってワークショップ形式で行います。

3. テーマ分け(案)

案1 空間別テーマ分け：①都心のみどりグループ、②市街地のみどりグループ
③郊外のみどりグループ、④公園グループ
⑤多様な主体のみどりグループ
⑥札幌らしいみどりグループ

案2 機能別テーマ分け：①環境保全グループ、②景観形成グループ、
③安全安心グループ、④余暇活動グループ
⑤コミュニティグループ